令和７年４月採用　障害者職業カウンセラー職
経験者採用試験＜専門試験問題＞

［Ａ問題の障害種別］

精　神　障　害

＜注意事項＞

１　障害種別を確認してください。

２　「始め」の合図があるまでは、頁をめくらないでください。

３　表紙に受験番号及び氏名を記入してください。

４　問題にはＡ問題とＢ問題があります。

５　解答用紙はＡ問題用１枚とＢ問題用１枚があります。計２枚の解答用紙のどちらにも受験番号を記入してください。

６　解答時間は２時間です。「止め」の合図があったらすぐに止め、筆記用具を置いてください。

７　試験終了後、解答用紙とともに問題用紙も回収します。

受験番号	氏　　名

Ａ 問 題

障害者職業カウンセラーの立場になって、以下の問１～問６に答えなさい。

問１　次の「Ａ氏の状況」を読んで、Ａ氏のニーズや想定される就職・職場適応に関する課題を踏まえ、Ａ氏自身が就職前にどのような取組をしておくことが望ましいか、解答用紙の「就職前の取組事項」欄に記述しなさい。複数ある場合は、各事項の冒頭に①、②…と番号を付けること。

Ａ氏の状況
・　20 代、女性、双極性障害（Ⅱ型）。 ・　学生時代に友人関係が上手くいかず、不眠、抑うつ状態等の体調不良が出現。双極性障害（Ⅱ型）の診断を受け、精神障害者保健福祉手帳２級を取得。学校は休みがちだったが何とか卒業。 　その後、配送センターでの包装のアルバイトや清掃業、事務職に就くが、気分がよいと感じる時には傍から見るとオーバーワーク気味な勤務シフトを組む、上司・同僚に対して様々なアイディアを提案する（上司等からは「一方的」との指摘を受けていた）、精神科クリニックへの通院と服薬を自己判断で止める、多額の買い物を重ねるという状況が発生。10 日程経ったところで疲労感が生じてくるが、職場や家族にそのことを相談できずに自分で抱え込み、不眠が生じて出勤できなくなり、１か月程で退職することが続いた。 ・　精神科クリニックへの通院と服薬を再開して２か月が経過。現在は体調がよいと感じている。再就職を希望しており、「簡単なアルバイトならできそう」と思う一方、「就職して間もない頃は意欲が十分で、職場に早くなじまないといけないし、仕事を早く覚えて完璧にこなさないと評価されないと思い、どんどん突っ走ってしまう」、「次は仕事をうまく続けたいと思っているが、これまでのことを考えると心配になる」とのこと。 　家族からは「今までの仕事の中で割と長く勤められた事務補助ならできるのではないか」と言われており、事務補助の求人に応募しようと考えている。

問２　問１で解答した「就職前の取組事項」に応じた支援として、具体的にどのようなものが考えられるか、解答用紙の「支援の具体的な内容・方法」欄に記述しなさい。また、その支援を行う上で連携が必要と考えられる支援機関がある場合は、その支援機関名（例：障害者就業・生活支援センター等）も含めて記述しなさい。

　なお、支援の方法・内容については、例えば「ジョブコーチ支援を行う」といった支援方法のみではなく、「ジョブコーチ支援を通じて、○○、○○について助言する」というように支援の具体的な内容も記述すること。

　問１で①、②…と複数解答している場合は、そのすべてに対しての具体的な内容・方法を記述すること。

問３　問２で解答した「支援の具体的な内容・方法」について、あなたはなぜその支援の内容・方法が必要と考えたのか、200 文字以内で記述しなさい。

　なお、問２において①、②…と複数記述した場合は、そのうち１つを選択し、その番号を解答

用紙の所定欄に記載した上で記述しなさい。

問４　問１及び問２で解答した支援を終えたＡ氏は、次のＢ事業所で３か月間の障害者トライアル雇用となったとする。「Ｂ事業所の状況」を読んで、Ａ氏の就業継続を図るためにＢ事業所に対してどのような支援を行うことが望ましいか、解答用紙の「Ｂ事業所への支援事項」欄に記述しなさい。複数ある場合は、各事項の冒頭に①、②…と番号を付けること。

Ｂ事業所の状況
・　運送業。従業員 20 名程度。 ・　事務所内には営業所長の他、正社員３名が勤務しているが、倉庫内作業や出張で事務所にいないこともある。 ・　障害者雇用の経験はない。 ・　本人の勤務時間は 8:30～16:00（昼休憩 12:00～13:00）。週５日勤務（月～金）。 （営業所長より） ・　１か月目は、事業所が購入した事務用品や倉庫内備品等の金額をパソコン上の支出表に入力する作業、営業担当者の出張費の集計等に取り組んでもらう。 ・　作業の進め方はリーダーにどんどん聞いてほしいが、Ａさんも早めに慣れてもらえるとよい。その後は、配送車の運行記録の入力・集計等の新しい仕事も任せたいと考えている。

問５　問４で解答した「Ｂ事業所への支援事項」に応じた支援として、具体的にどのようなものが考えられるか、解答用紙の「支援の具体的な内容・方法」欄に記述しなさい。また、その支援を行う上で連携が必要と考えられる支援機関がある場合は、その支援機関名（例：障害者就業・生活支援センター等）も含めて記述しなさい。

なお、支援の方法・内容については、例えば「ジョブコーチ支援を行う」といった支援方法のみではなく、「ジョブコーチ支援を通じて、○○、○○について助言する」というように支援の具体的な内容も記述すること。

問４で①、②…と複数解答している場合は、そのすべてに対しての具体的な内容・方法を記述すること。

問６　問５で解答した「支援の具体的な内容・方法」について、あなたはなぜその支援の内容・方法が必要と考えたのか、200 文字以内で記述しなさい。

なお、問５において①、②…と複数記述した場合は、そのうち１つを選択し、その番号を解答用紙の所定欄に記載した上で記述しなさい。

［精神障害］

【メモ欄】

Ｂ 問 題

次の語句についての説明を、解答用紙の欄にそれぞれ 70 字以内で記述しなさい。

問１　法定雇用率

問２　発達障害の二次障害

問３　エンパワメント

令和７年４月採用　障害者職業カウンセラー職
経験者採用試験＜専門試験問題＞

［Ａ問題の障害種別］

発　達　障　害

＜注意事項＞

１　障害種別を確認してください。

２　「始め」の合図があるまでは、頁をめくらないでください。

３　表紙に受験番号及び氏名を記入してください。

４　問題にはＡ問題とＢ問題があります。

５　解答用紙はＡ問題用１枚とＢ問題用１枚があります。計２枚の解答用紙のどちらにも受験番号を記入してください。

６　解答時間は２時間です。「止め」の合図があったらすぐに止め、筆記用具を置いてください。

７　試験終了後、解答用紙とともに問題用紙も回収します。

受験番号	氏　　名

［発達障害］

A 問 題

障害者職業カウンセラーの立場になって、以下の問１～問６に答えなさい。

問１　次の「A氏の状況」を読んで、A氏のニーズや想定される就職・職場適応に関する課題を踏まえ、A氏自身が就職前にどのような取組をしておくことが望ましいか、解答用紙の「就職前の取組事項」欄に記述しなさい。複数ある場合は、各事項の冒頭に①、②…と番号を付けること。

A氏の状況
・　30代、男性。抑うつ症状、自閉スペクトラム症。 ・　大学卒業後、システムエンジニア、倉庫内作業（荷物の仕分け、発送準備等）、精密機器加工などの職務経験がある。どの職場でも、入社後に先輩からマンツーマンで教えてもらえる期間は指示に従って作業に取り組むことができていた。しかし、「そろそろ慣れてきたので」と独り立ちを求められた後、急なスケジュール変更が生じた際に、その時優先すべき行動が思いつかずに戸惑い立ち止まってしまい他従業員から注意される、「その時はすぐ相談するように」と言われても、相手が忙しそうにしていると相談・報告のタイミングを逸してしまう、他従業員の作業スピードに遅れをとらないように取り組むと作業ミスが生じてしまうといった課題が生じていた。また、作業に集中して取り組むあまり、帰宅後に強い疲労を覚え、食事をとれずに寝てしまうことがしばしばあり、欠勤が月１～２回あった。 　直近の職場ではこれらの状況が顕著だったことから、不眠・食欲不振等が生じ、精神科クリニックを受診したところ、抑うつ症状、自閉スペクトラム症と診断された。 ・　通院先の精神科クリニックの主治医から障害者雇用のことを知る。精神障害者保健福祉手帳３級を取得。本人は「今後は障害者専用求人で就職を探していきたいが、これまでの職場での失敗から不安が強い」、「障害者手帳を活用した就職活動をしたことがないので、何から始めればよいか分からない」、「これまでの職歴では精密機器加工の仕事が最も長く続けることができ、一番興味を持って取り組めた」と話す。

問２　問１で解答した「就職前の取組事項」に応じた支援として、具体的にどのようなものが考えられるか、解答用紙の「支援の具体的な内容・方法」欄に記述しなさい。また、その支援を行う上で連携が必要と考えられる支援機関がある場合は、その支援機関名（例：障害者就業・生活支援センター等）も含めて記述しなさい。

　なお、支援の方法・内容については、例えば「ジョブコーチ支援を行う」といった支援方法のみではなく、「ジョブコーチ支援を通じて、○○、○○について助言する」というように支援の具体的な内容も記述すること。

　問１で①、②…と複数解答している場合は、そのすべてに対しての具体的な内容・方法を記述すること。

問３　問２で解答した「支援の具体的な内容・方法」について、あなたはなぜその支援の内容・方法が必要と考えたのか、200文字以内で記述しなさい。

　なお、問２において①、②…と複数記述した場合は、そのうち１つを選択し、その番号を解答

用紙の所定欄に記載した上で記述しなさい。

問４　問１及び問２で解答した支援を終えたＡ氏は、次のＢ事業所で３か月間の障害者トライアル雇用となったとする。「Ｂ事業所の状況」を読んで、Ａ氏の就業継続を図るためにＢ事業所に対してどのような支援を行うことが望ましいか、解答用紙の「Ｂ事業所への支援事項」欄に記述しなさい。複数ある場合は、各事項の冒頭に①、②…と番号を付けること。

Ｂ事業所の状況
・　OA 機器等の製造業。従業員 80 名程度。 ・　本人の配属先であるリサイクル係は、電子部品の「部品の分解・清掃」、「破損部品の交換」、「部品の組立」の３つのラインがあり、各ラインに正社員 3 名が配置されており、係長１名が統括している。 ・　障害者雇用の経験はない。 ・　本人の勤務時間は 8:30～16:30（休憩は 10:00～10:10、12:20～13:00、15:00～15:10）。週５日勤務（月～金）。 （係長より） ・　Ａ氏には「部品の分解・清掃」を担当してもらう。取り扱う部品は３種類あるが、基本的なやり方は３種類とも共通しているので、１種類分だけ作業手順を覚えてもらえれば大丈夫だと思う。分解する部品の順番、分解した部品の仕分け方、使用する工具の使い方等は、他の人にやって見せてもらう中で覚えてほしい。 ・　部品の清掃では、どこまで綺麗にしたらよいかが最初の頃はよく分からないかもしれないので、迷ったら同じ係の従業員にすぐ聞いてほしい。

問５　問４で解答した「Ｂ事業所への支援事項」に応じた支援として、具体的にどのようなものが考えられるか、解答用紙の「支援の具体的な内容・方法」欄に記述しなさい。また、その支援を行う上で連携が必要と考えられる支援機関がある場合は、その支援機関名（例：障害者就業・生活支援センター等）も含めて記述しなさい。

なお、支援の方法・内容については、例えば「ジョブコーチ支援を行う」といった支援方法のみではなく、「ジョブコーチ支援を通じて、○○、○○について助言する」というように支援の具体的な内容も記述すること。

問４で①、②…と複数解答している場合は、そのすべてに対しての具体的な内容・方法を記述すること。

問６　問５で解答した「支援の具体的な内容・方法」について、あなたはなぜその支援の内容・方法が必要と考えたのか、200 文字以内で記述しなさい。

なお、問５において①、②…と複数記述した場合は、そのうち１つを選択し、その番号を解答用紙の所定欄に記載した上で記述しなさい。

［発達障害］

【メモ欄】

Ｂ 問 題

次の語句についての説明を、解答用紙の欄にそれぞれ 70 字以内で記述しなさい。

問１　法定雇用率

問２　発達障害の二次障害

問３　エンパワメント

令和７年４月採用　障害者職業カウンセラー職
経験者採用試験＜専門試験問題＞

［Ａ問題の障害種別］

高次脳機能障害

＜注意事項＞

１　障害種別を確認してください。

２　「始め」の合図があるまでは、頁をめくらないでください。

３　表紙に受験番号及び氏名を記入してください。

４　問題にはＡ問題とＢ問題があります。

５　解答用紙はＡ問題用１枚とＢ問題用１枚があります。計２枚の解答用紙のどちらにも受験番号を記入してください。

６　解答時間は２時間です。「止め」の合図があったらすぐに止め、筆記用具を置いてください。

７　試験終了後、解答用紙とともに問題用紙も回収します。

受験番号	氏　　名

［高次脳機能障害］

A 問 題

障害者職業カウンセラーの立場になって、以下の問１～問６に答えなさい。

問１　次の「A氏の状況」を読んで、A氏のニーズや想定される就職・職場適応に関する課題を踏まえ、A氏自身が就職前にどのような取組をしておくことが望ましいか、解答用紙の「就職前の取組事項」欄に記述しなさい。複数ある場合は、各事項の冒頭に①、②…と番号を付けること。

A氏の状況
・　40 代、男性、遂行機能障害、記憶障害。 ・　大卒後、保険会社の総合職に就く。２年前に脳梗塞により受障し、退職。精神障害者保健福祉手帳３級を取得。身体障害はない。 ・　両親（本人とは別居）によると、日常会話はスムーズにできるが、受障前に比べると、とっさに言われた事柄を忘れたり、手帳に書いた予定を見つけられなかったりする様子が多く見られるようになったとのこと。 ・　本人としては、何かに１時間ほど集中して取り組むと頭がぼんやりした感じがする、本を読んでいる最中に何か話しかけられると、どこまで読み進めていたか思い出せないといったことに苦慮している。また、受障後は仕事のない一人暮らしが続いているため、仕事をしていた時のような充実感がなく、落ち込みやすくなったと感じる。また、再び急に大病を患ったらどうなるだろうかという不安もある。 ・　市役所の福祉課を訪問した際、障害者雇用という働き方があることを聞いたが、実際にどのように進めたらよいかイメージが湧かない。ただ、人と接する仕事に就きたいという思いがある。

問２　問１で解答した「就職前の取組事項」に応じた支援として、具体的にどのようなものが考えられるか、解答用紙の「支援の具体的な内容・方法」欄に記述しなさい。また、その支援を行う上で連携が必要と考えられる支援機関がある場合は、その支援機関名（例：障害者就業・生活支援センター等）も含めて記述しなさい。

なお、支援の方法・内容については、例えば「ジョブコーチ支援を行う」といった支援方法のみではなく、「ジョブコーチ支援を通じて、○○、○○について助言する」というように支援の具体的な内容も記述すること。

問１で①、②…と複数解答している場合は、そのすべてに対しての具体的な内容・方法を記述すること。

問３　問２で解答した「支援の具体的な内容・方法」について、あなたはなぜその支援の内容・方法が必要と考えたのか、200 文字以内で記述しなさい。

なお、問２において①、②…と複数記述した場合は、そのうち１つを選択し、その番号を解答用紙の所定欄に記載した上で記述しなさい。

問４　問１及び問２で解答した支援を終えたＡ氏は、次のＢ事業所で３か月間の障害者トライアル雇用となったとする。「Ｂ事業所の状況」を読んで、Ａ氏の就業継続を図るためにＢ事業所に対してどのような支援を行うことが望ましいか、解答用紙の「Ｂ事業所への支援事項」欄に記述しなさい。複数ある場合は、各事項の冒頭に①、②…と番号を付けること。

Ｂ事業所の状況
・　食品、衣料品等の販売業（スーパー）。従業員 50 名程度。 ・　本人の配属先である衣料品部門の体制は、リーダーとサブリーダーが各１名、パート従業員（シフト制）が７名。 ・　障害者雇用の経験はない。 ・　本人は 8:30～16:00 勤務（昼休憩 12:00～13:00）。 （リーダーより） ・　本人には、売り場の陳列棚を見て回り、商品の場所を覚えるところからスタートしてもらえるとよい。売り場は、男性用品、女性用品、子供用品、雑貨に分類されており、全従業員が各売り場をローテーションで受け持っている。 ・　品数が不足している商品を見つけたら、バックヤードから持ってきて補充してほしい。色柄が似ていても全く違う商品や、同じ商品でも複数のサイズがあるため、必ず商品コード（８桁の英数字）を確認してほしい。 ・　途中でお客様から質問を受けることがあるので、分からない場合は近くの従業員に聞きに行ってほしい。

問５　問４で解答した「Ｂ事業所への支援事項」に応じた支援として、具体的にどのようなものが考えられるか、解答用紙の「支援の具体的な内容・方法」欄に記述しなさい。また、その支援を行う上で連携が必要と考えられる支援機関がある場合は、その支援機関名（例：障害者就業・生活支援センター等）も含めて記述しなさい。

なお、支援の方法・内容については、例えば「ジョブコーチ支援を行う」といった支援方法のみではなく、「ジョブコーチ支援を通じて、○○、○○について助言する」というように支援の具体的な内容も記述すること。

問４で①、②…と複数解答している場合は、そのすべてに対しての具体的な内容・方法を記述すること。

問６　問５で解答した「支援の具体的な内容・方法」について、あなたはなぜその支援の内容・方法が必要と考えたのか、200 文字以内で記述しなさい。

なお、問５において①、②…と複数記述した場合は、そのうち１つを選択し、その番号を解答用紙の所定欄に記載した上で記述しなさい。

［高次脳機能障害］

【メモ欄】

Ｂ 問 題

次の語句についての説明を、解答用紙の欄にそれぞれ 70 字以内で記述しなさい。

問１　法定雇用率

問２　発達障害の二次障害

問３　エンパワメント

令和７年４月採用　障害者職業カウンセラー職
経験者採用試験＜専門試験問題＞

［Ａ問題の障害種別］

精　神　障　害

＜注意事項＞

１　障害種別を確認してください。

２　「始め」の合図があるまでは、頁をめくらないでください。

３　表紙に受験番号及び氏名を記入してください。

４　問題にはＡ問題とＢ問題があります。

５　解答用紙はＡ問題用１枚とＢ問題用１枚があります。計２枚の解答用紙のどちらにも受験番号を記入してください。

６　解答時間は２時間です。「止め」の合図があったらすぐに止め、筆記用具を置いてください。

７　試験終了後、解答用紙とともに問題用紙も回収します。

受験番号	氏　　名

［精神障害］

Ａ 問 題

障害者職業カウンセラーの立場になって、以下の問１～問６に答えなさい。

問１　次の「Ａ氏の状況」を読んで、Ａ氏のニーズや想定される就職・職場適応に関する課題を踏まえ、Ａ氏自身が就職前にどのような取組をしておくことが望ましいか、解答用紙の「就職前の取組事項」欄に記述しなさい。複数ある場合は、各事項の冒頭に①、②…と番号を付けること。

Ａ氏の状況
・２０代、男性、統合失調症。 ・高校在学中、人間関係がうまくいかず、幻聴や妄想等の陽性症状があり精神科クリニックを受診。精神障害者保健福祉手帳２級を取得。 ・その後、精神障害を開示せずに、倉庫内作業や部品の製造作業で勤務した経験があるが、いずれもストレスから体調を崩し１か月程度で退職している。 ・職歴について、本人は以下のとおり述べている。 「上司から仕事のやり方について注意されると被害的に受け止めて仕事を休んでしまう」「仕事のやり方が分からず困った時に周囲の職員に相談できない」「負担の大きい仕事を頼まれても断れない」「緊張が強く疲れやすい」。 ・精神科クリニックのソーシャルワーカーから、障害を開示して働く方法があることを聞いた。再就職を希望しているが、「仕事がうまくいかないことが続き自信がない」「どんな仕事が自分に合っているのか分からない」「障害を開示した方が良いのかどうか迷っている」「生活していくためには月２０万円は必要」と話す。 ・家族は、本人が就職してストレス負荷がかかり、病気が再発することを心配している。

問２　問１で解答した「就職前の取組事項」に応じた支援として、具体的にどのようなものが考えられるか、解答用紙の「支援の具体的な内容・方法」欄に記述しなさい。また、その支援を行う上で連携が必要と考えられる支援機関がある場合は、その支援機関名（例：障害者就業・生活支援センター等）も含めて記述しなさい。

なお、支援の方法・内容については、例えば「ジョブコーチ支援を行う」といった支援方法のみではなく、「ジョブコーチ支援を通じて、○○、○○について助言する」というように支援の具体的な内容も記述すること。

問１で①、②…と複数解答している場合は、そのすべてに対しての具体的な内容・方法を記述すること。

問３　問２で解答した「支援の具体的な内容・方法」について、あなたはなぜその支援の内容・方法が必要と考えたのか、200 文字以内で記述しなさい。

なお、問２において①、②…と複数記述した場合は、そのうち１つを選択し、その番号を解答用紙の所定欄に記載した上で記述しなさい。

［精神障害］

問４　問１及び問２で解答した支援を終えたＡ氏は、次のＢ事業所で３か月間の障害者トライアル雇用となったとする。「Ｂ事業所の状況」を読んで、Ａ氏の就業継続を図るためにＢ事業所に対してどのような支援を行うことが望ましいか、解答用紙の「Ｂ事業所への支援事項」欄に記述しなさい。複数ある場合は、各事項の冒頭に①、②…と番号を付けること。

Ｂ事業所の状況
・特別養護老人ホーム。従業員３０名程度。 ・この法人が経営する他の老人ホームでは障害者雇用の経験があるが、この老人ホームにおいては障害者雇用の経験はない。 ・本人の業務は、主に施設内の廊下やトイレの清掃作業。 ・本人の勤務時間は、9:00～16:00（休憩は 12:00～13:00）。週５日勤務。 ・本人の指導に関わる職員は主に、施設長、主任、パート従業員３名（シフト制）。 （施設長より） ・法人本部から障害者雇用率を達成するため、週 30 時間働いてもらえるとありがたいと言われている。 ・仕事中に困ったことがあったら、遠慮なく相談してほしい。 ・就業開始当初は、ホームの利用者と関わらない場所を清掃してもらうが、慣れてきたら居室の清掃や、レクリエーションの補助などもやっていただきたい。 ・廊下を清掃している時には、入居者から話しかけられることもあると思うが、ある程度対応していただけるとありがたい。

問５　問４で解答した「Ｂ事業所への支援事項」に応じた支援として、具体的にどのようなものが考えられるか、解答用紙の「支援の具体的な内容・方法」欄に記述しなさい。また、その支援を行う上で連携が必要と考えられる支援機関がある場合は、その支援機関名（例：障害者就業・生活支援センター等）も含めて記述しなさい。

なお、支援の方法・内容については、例えば「ジョブコーチ支援を行う」といった支援方法のみではなく、「ジョブコーチ支援を通じて、○○、○○について助言する」というように支援の具体的な内容も記述すること。

問４で①、②…と複数解答している場合は、そのすべてに対しての具体的な内容・方法を記述すること。

問６　問５で解答した「支援の具体的な内容・方法」について、あなたはなぜその支援の内容・方法が必要と考えたのか、200 文字以内で記述しなさい。

なお、問５において①、②…と複数記述した場合は、そのうち１つを選択し、その番号を解答用紙の所定欄に記載した上で記述しなさい。

［精神障害］

【メモ欄】

Ｂ 問 題

次の語句についての説明を、解答用紙の欄にそれぞれ 70 字以内で記述しなさい。

問１　職業準備性

問２　ジョブコーチ（職場適応援助者）

問３　インクルージョン

令和７年４月採用　障害者職業カウンセラー職
経験者採用試験＜専門試験問題＞

［Ａ問題の障害種別］

発　達　障　害

＜注意事項＞

１　障害種別を確認してください。

２　「始め」の合図があるまでは、頁をめくらないでください。

３　表紙に受験番号及び氏名を記入してください。

４　問題にはＡ問題とＢ問題があります。

５　解答用紙はＡ問題用１枚とＢ問題用１枚があります。計２枚の解答用紙のどちらにも受験番号を記入してください。

６　解答時間は２時間です。「止め」の合図があったらすぐに止め、筆記用具を置いてください。

７　試験終了後、解答用紙とともに問題用紙も回収します。

受験番号	氏　　名

［発達障害］

A 問 題

障害者職業カウンセラーの立場になって、以下の問１～問６に答えなさい。

問１　次の「A氏の状況」を読んで、A氏のニーズや想定される就職・職場適応に関する課題を踏まえ、A氏自身が就職前にどのような取組をしておくことが望ましいか、解答用紙の「就職前の取組事項」欄に記述しなさい。複数ある場合は、各事項の冒頭に①、②…と番号を付けること。

A氏の状況
・２０代、男性。抑うつ症状、自閉スペクトラム症。 ・高校卒業後、自動車部品の製造業務で３か月間勤務した経験がある。 ・職歴について、本人は以下のとおり述べている。 「上司の説明を聞きながらメモをとることができず、指示を正確に理解することができなかった」「「ケースバイケースで柔軟に対応するように」等、上司から曖昧な指示を出されることがあり対応できなかった」「自分が分からないことを整理して、上司に口頭で質問することが苦手であった」「上司の状況を見て質問するタイミングを掴むことも苦手であった」「複数の業務を同時に行う必要があり、優先順位をつけられなかった」「残業がいつ発生するか分からず、何時に終わるのか見通しが立たないこともストレスであった」。 ・このような状況から気分の落ち込みや不眠が生じ、家族に勧められ精神科クリニックを受診したところ、抑うつ症状、自閉スペクトラム症と診断された。仕事も退職した。 ・精神科クリニックのソーシャルワーカーから障害者雇用という方法があることを情報提供され、精神障害者保健福祉手帳３級を取得。本人は「就職しても、また辛い思いをするのではないかと不安が大きい」「どんな仕事が自分に合っているのか分からない。」と話す。

問２　問１で解答した「就職前の取組事項」に応じた支援として、具体的にどのようなものが考えられるか、解答用紙の「支援の具体的な内容・方法」欄に記述しなさい。また、その支援を行う上で連携が必要と考えられる支援機関がある場合は、その支援機関名（例：障害者就業・生活支援センター等）も含めて記述しなさい。

なお、支援の方法・内容については、例えば「ジョブコーチ支援を行う」といった支援方法のみではなく、「ジョブコーチ支援を通じて、○○、○○について助言する」というように支援の具体的な内容も記述すること。

問１で①、②…と複数解答している場合は、そのすべてに対しての具体的な内容・方法を記述すること。

問３　問２で解答した「支援の具体的な内容・方法」について、あなたはなぜその支援の内容・方法が必要と考えたのか、200 文字以内で記述しなさい。

なお、問２において①、②…と複数記述した場合は、そのうち１つを選択し、その番号を解答用紙の所定欄に記載した上で記述しなさい。

［発達障害］

問４　問１及び問２で解答した支援を終えたＡ氏は、次のＢ事業所で３か月間の障害者トライアル雇用となったとする。「Ｂ事業所の状況」を読んで、Ａ氏の就業継続を図るためにＢ事業所に対してどのような支援を行うことが望ましいか、解答用紙の「Ｂ事業所への支援事項」欄に記述しなさい。複数ある場合は、各事項の冒頭に①、②…と番号を付けること。

Ｂ事業所の状況
・スーパーマーケットの店舗。従業員 50 名程度。 ・この店舗において、障害者雇用の経験はない。 ・本人の業務は、主に商品の品出し作業。 ・本人の勤務時間は 8:30～16:00（休憩は 12:00～12:45）。週５日勤務（月～金）。 ・職場の人員体制は、チーフ１名及びパート従業員（シフト制）が５名。 （店長より） ・発達障害の特性や配慮事項は分からないので、支援者から教えてもらいたい。 ・本人には商品の品出し作業を担当してもらう。毎日定期的に補充する商品もあれば、売り場を見て不足している商品を補充することもある。品出しの他、お客様が商品を購入したため、陳列棚の奥に商品がある場合は前に出す作業や、バックヤードの清掃業務も行う予定。 ・作業指示は、お手本を示すのでそれを見て理解してほしい。 ・お客様から商品の場所を聞かれた場合は、周囲の職員に取り次いでほしい。 ・分からないことがあれば、自分から質問してほしい。 ・本人の直属の上司となるチーフはいるが、常に本人と一緒の時間に働けるわけではない。

問５　問４で解答した「Ｂ事業所への支援事項」に応じた支援として、具体的にどのようなものが考えられるか、解答用紙の「支援の具体的な内容・方法」欄に記述しなさい。また、その支援を行う上で連携が必要と考えられる支援機関がある場合は、その支援機関名（例：障害者就業・生活支援センター等）も含めて記述しなさい。

なお、支援の方法・内容については、例えば「ジョブコーチ支援を行う」といった支援方法のみではなく、「ジョブコーチ支援を通じて、○○、○○について助言する」というように支援の具体的な内容も記述すること。

問４で①、②…と複数解答している場合は、そのすべてに対しての具体的な内容・方法を記述すること。

問６　問５で解答した「支援の具体的な内容・方法」について、あなたはなぜその支援の内容・方法が必要と考えたのか、200 文字以内で記述しなさい。

なお、問５において①、②…と複数記述した場合は、そのうち１つを選択し、その番号を解答用紙の所定欄に記載した上で記述しなさい。

［発達障害］

【メモ欄】

Ｂ 問 題

次の語句についての説明を、解答用紙の欄にそれぞれ 70 字以内で記述しなさい。

問１　職業準備性

問２　ジョブコーチ（職場適応援助者）

問３　インクルージョン

令和７年４月採用　障害者職業カウンセラー職
経験者採用試験＜専門試験問題＞

［Ａ問題の障害種別］

高次脳機能障害

＜注意事項＞

１　障害種別を確認してください。

２　「始め」の合図があるまでは、頁をめくらないでください。

３　表紙に受験番号及び氏名を記入してください。

４　問題にはＡ問題とＢ問題があります。

５　解答用紙はＡ問題用１枚とＢ問題用１枚があります。計２枚の解答用紙のどちらにも受験番号を記入してください。

６　解答時間は２時間です。「止め」の合図があったらすぐに止め、筆記用具を置いてください。

７　試験終了後、解答用紙とともに問題用紙も回収します。

受験番号	氏　　名

［高次脳機能障害］

A 問 題

障害者職業カウンセラーの立場になって、以下の問１～問６に答えなさい。

問１　次の「A氏の状況」を読んで、A氏のニーズや想定される就職・職場適応に関する課題を踏まえ、A氏自身が就職前にどのような取組をしておくことが望ましいか、解答用紙の「就職前の取組事項」欄に記述しなさい。複数ある場合は、各事項の冒頭に①、②…と番号を付けること。

A氏の状況
・３０代、男性、高次脳機能障害（記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害）。 ・大学卒業 後、金融機関の総合職に就く。２年前に交通事故により受障。精神障害者保健福祉手帳２級を取得。身体障害はない。 ・両親に話を聞くと、会社から「リハビリを経て復職したが、仕事のやり方を忘れてしまう」「仕事の段取りをつけられない」「作業スピードが遅い」「イライラして周囲に怒りの感情を表す」等から、退職を勧奨されたとのことであった。 ・本人は、自身の障害について明確に認識できているわけではないが、復職時に作業面や人間関係面でうまくいかず困ったと述べている。また、退職後は再就職を考えているが、求人を見ても情報量が多く、すぐに疲れて眠ってしまうことが多いとのこと。１日中やることがあまりなく、１人で過ごしており気分が落ち込むこともあるとのこと。 ・障害者手帳の申請をした時に、障害者雇用という働き方があることを聞いた。本人は「前職の経験を活かせる仕事に就きたい」「収入は３０万円程度はほしい」「できるだけ時間をかけずに再就職したい」と希望している。

問２　問１で解答した「就職前の取組事項」に応じた支援として、具体的にどのようなものが考えられるか、解答用紙の「支援の具体的な内容・方法」欄に記述しなさい。また、その支援を行う上で連携が必要と考えられる支援機関がある場合は、その支援機関名（例：障害者就業・生活支援センター等）も含めて記述しなさい。

なお、支援の方法・内容については、例えば「ジョブコーチ支援を行う」といった支援方法のみではなく、「ジョブコーチ支援を通じて、○○、○○について助言する」というように支援の具体的な内容も記述すること。

問１で①、②…と複数解答している場合は、そのすべてに対しての具体的な内容・方法を記述すること。

問３　問２で解答した「支援の具体的な内容・方法」について、あなたはなぜその支援の内容・方法が必要と考えたのか、200 文字以内で記述しなさい。

なお、問２において①、②…と複数記述した場合は、そのうち１つを選択し、その番号を解答用紙の所定欄に記載した上で記述しなさい。

問４　問１及び問２で解答した支援を終えたＡ氏は、次のＢ事業所で３か月間の障害者トライアル雇用となったとする。「Ｂ事業所の状況」を読んで、Ａ氏の就業継続を図るためにＢ事業所に対してどのような支援を行うことが望ましいか、解答用紙の「Ｂ事業所への支援事項」欄に記述しなさい。複数ある場合は、各事項の冒頭に①、②…と番号を付けること。

Ｂ事業所の状況
・医薬品製造会社。従業員 500 名程度。 ・身体障害者、知的障害者の雇用経験はあるが、高次脳機能障害者の雇用経験はない。 ・本人の業務は、支店から報告のあった業務実績のデータ入力、郵便物の集配、シュレッダーがけ、清掃作業の他、部署内各係において時期に応じて発生する事務作業を担当。 ・本人の勤務時間は、9:00～15:00（休憩は 12:00～13:00）から開始し、段階的に 17:00 まで延長する予定。週５日勤務。 ・本人の指導は主にチーフが対応する。チーフは、状況に応じて直属の上司であるマネジャー及びアシスタントマネジャーに相談する。 （アシスタントマネジャーより） ・複数の作業に対応していただくことになるが、徐々に理解していただきたい。 ・データ入力や郵便物の集配など定例の業務の他に、部署内各係から時期に応じて簡易なデータ入力作業等が発生するため、依頼があったら随時対応していただきたい。 ・作業のスピードはそれほど求めない。支店の業務実績のデータ入力等は正確に行っていただきたい。

問５　問４で解答した「Ｂ事業所への支援事項」に応じた支援として、具体的にどのようなものが考えられるか、解答用紙の「支援の具体的な内容・方法」欄に記述しなさい。また、その支援を行う上で連携が必要と考えられる支援機関がある場合は、その支援機関名（例：障害者就業・生活支援センター等）も含めて記述しなさい。

なお、支援の方法・内容については、例えば「ジョブコーチ支援を行う」といった支援方法のみではなく、「ジョブコーチ支援を通じて、○○、○○について助言する」というように支援の具体的な内容も記述すること。

問４で①、②…と複数解答している場合は、そのすべてに対しての具体的な内容・方法を記述すること。

問６　問５で解答した「支援の具体的な内容・方法」について、あなたはなぜその支援の内容・方法が必要と考えたのか、200 文字以内で記述しなさい。

なお、問５において①、②…と複数記述した場合は、そのうち１つを選択し、その番号を解答

［高次脳機能障害］

用紙の所定欄に記載した上で記述しなさい。

【メモ欄】

Ｂ 問 題

次の語句についての説明を、解答用紙の欄にそれぞれ 70 字以内で記述しなさい。

問１　職業準備性

問２　ジョブコーチ（職場適応援助者）

問３　インクルージョン